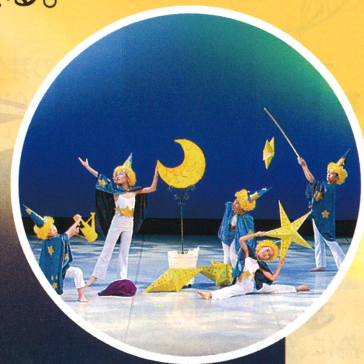


世界で唯一、我が国独特の舞踊ジャンル「児童舞踊」。  
その誕生と今を振り返り、その将来を考える。



児童舞踊ヒストリー

# ダンス 回転木馬

2022.1.23 SUN

アクトシティ浜松・大ホール

開場/15:15 開演/16:00

入場料/大人 ¥2,500 高校生以下 ¥1,500



石井 小浪  
Ishii Konami  
1905 - 1978



印牧 季雄  
Kanemaki Sueo  
1899 - 1983



島田 豊  
Shimada Yutaka  
1900 - 1984



賀来 琢磨  
Kaku Takuma  
1906 - 1975



平多 正於  
Hirata masao  
1918 - 1985

[チケット取り扱い]

アクトシティ浜松チケットセンター TEL.053-451-1111

アクトシティ地下1階 市民ロビー チケット販売 10:00~19:00

佐藤典子舞踊研究所 TEL・FAX 0538-34-1607

ホームページから予約可能です。info@norikosato-ballet.com

[お問合せ]

佐藤典子舞踊研究所 TEL・FAX 0538-34-1607 info@norikosato-ballet.com

入館時のお客様体温計測実施についての  
ご協力をお願い

※ご入館の際、入口にて非接触タイプの体温計を用い、  
お客様の体温を確認させていただきます。

※検温の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合、  
入館をお断りさせていただく場合があります。

[主催] (一社)佐藤典子同門会

[後援] (一社)全日本児童舞踊協会 静岡県(予定) 静岡県教育委員会 静岡県文化協会 静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社 (順不同)





世界で唯一、我が国独特の舞踊ジャンル「児童舞踊」の誕生と今を振り返り、その将来を考える。

# 児童舞踊ヒストリー ダンス 回転木馬

大正時代は子どもの踊りの芽生えた時であり、今日の児童舞踊の誕生期である。そして1918年「世界の小さな人たちのために芸術として真価ある童話と童謡を」と発刊された『赤い鳥』運動と合流し、歩を進めることになる。

時移り、戦禍をくぐり抜けた児童の舞踊は、1948年、在京の指導者たちにより『全日本児童舞踊家連盟』が結成された。児童舞踊の事実上の誕生ともいえる。

また、我が国の舞踊芸術の一分野としての地位を確立する為に、先駆者たちの目的達成のための努力の日々がここから始まった。

日本を代表する芸術家の一人、石井小浪先生はいち早く子どもの踊りに注目され、数々の秀作を世に送られた。それらの作品は『舞踊詩の原点』と言われている。

年月を経た今日、私たちは後継者として、児童舞踊の創設者たちの志をどんな形で繋いでいるのであろうか。ご覧いただきたい。

東京本部よりご参加いただく4団体の皆様に、厚く御礼を申し上げます。

(一社)全日本児童舞踊協会  
顧問 佐藤 典子

## PROGRAM

### 第一部 舞踊詩の原点

石井小浪(1905~1978)作品 門下 佐藤 典子  
『証城寺のためきばやし』  
『ダニューブの漣』  
『月の砂漠』  
『浜辺の歌』  
原振付 石井 小浪 再構成 佐藤 典子  
出演 佐藤典子舞踊研究所

### 第二部 児童舞踊の夜明け~現代へ

島田 豊(1900~1984)作品 門下 島田 友子作品  
『かわいい魚屋さん』 「ビジュアル[紋]図鑑」  
原振付 島田 豊 再構成 島田友子 振付 島田友子 島田かざみ  
出演 島田舞踊研究所

印牧季雄(1899~1983)作品 門下 蜂須賀紀子作品  
『ぎゅつきゅつきゅつ』 「エルフの森」  
原振付 印牧季雄 再構成 蜂須賀紀子 振付 蜂須賀紀子 永瀬 訓子  
出演 蜂須賀紀子舞踊研究所

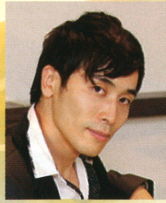
賀来琢磨(1906~1975)作品 門下 中野真紀子作品  
『みかんの花咲く丘』 「雨のち晴レルヤ」  
原振付 賀来 琢磨 再構成 中野真紀子 振付 中野真紀子 蓬田 真美  
出演 タンダバハダンスカンパニー

平多正於(1918~1985)作品 門下 平多実千子作品  
『コタンの熊まつり』 「賢治が教えてくれたこと」  
原振付 平多正於 再構成 平多実千子 平多美砂子 振付 平多実千子  
出演 平多正於舞踊研究所

### 第三部 わたし いま 佐藤典子の現在

「シェイク・ハンド」 ~怪獣O(オー)どこからきたの?~  
台本・構成・振付 佐藤 典子 振付 大前 光市 金森三知子  
出演 大前 光市(ゲスト)  
karasawa dance crew(協力 唐澤 剛史)  
佐藤典子同門会所属/バレエ教室

### ゲストダンサー



大前 光市

大阪芸術大学舞踊コース卒業、交通事故により左足膝下を切断後もプロダンサーとして活躍。DCアワードでグランプリ受賞、DANCECOMPLEX優勝、大阪府知事賞受賞。NHK番組「きらっといきる」「ブレイクスルー」などに出演し反響を呼ぶ。2013年佐藤典子舞踊生活65周年記念公演作品「金絲雀(カナリヤ)」の主役を務め、絶賛を博す。2016年リオ・パラリンピックフィナーレに出演、世界の注目を集める。2016年New Prague Dance FestivalにてFestival Participants Prix及びSpecial personal award受賞。2017年NHK紅白歌合戦にダンサーとして平井堅と共演。2021年、東京2020/パラリンピック開会式に出演。

### 参加団体



島田 友子

### Step by Step 島田舞踊研究所

煤茂郡陸平(うめもと・りくへい)氏に師事した島田豊により大正14年(1925)創設。以降、児童舞踊の普及・発展に貢献、その遺志を受け継ぎ、現在も多くの門下生を育てている。

島田 友子 (Step bay Step島田舞踊研究所代表)

1951年、島田舞踊研究所入所。1968年、島田舞踊師範取得。1999年、島田舞踊研究所代表となる。2004年、Step by Step島田舞踊研究所と改名。2018年一般社団法人全日本児童舞踊協会副理事長就任。



蜂須賀紀子

### 蜂須賀紀子舞踊研究所

大正8年(1919)、学校舞踊、児童舞踊の理論・実際の研究と指導を行う印牧バロー研究会を設立した印牧季雄(かねまき・すえお)に師事、その理論を受け継ぎ蜂須賀紀子により昭和42年(1967)開設された。

蜂須賀紀子 (蜂須賀紀子舞踊研究所代表)

1948年、舞踊・演劇・音楽の芸術を児童達に伝える子供会に入会、そこで印牧季雄に巡り会い師事。1967年蜂須賀紀子舞踊研究所開設。2018年創立50周年記念舞踊発表会開催。



中野真紀子

### タンダバハダンスカンパニー

印牧季雄に師事した賀来琢磨により、昭和4年(1929)タンダバハ舞踊研究所として創設。仏教精神を基底とした児童舞踊の創作と普及に取り組んだ。昭和48年(1973)、タンダバハダンスカンパニーに名称変更。

中野真紀子 (聖徳大学短期大学部保育科教授)

1968年より賀来良江に師事し舞踊を始める。望月辰夫、平林和子、片岡康子などに師事。文化庁派遣在外研修員としてタイ国舞踊学校に留学。現在、聖徳大学短期大学部保育科にて保育者養成に携わる。



平多実千子

### 平多正於舞踊研究所

「大人にも子どもにも親しめ、より芸術性の高い舞踊」を目指した平多正於により昭和34年(1959)創設。昭和28年(1953)設立の東京都認可こまどり芸術学園(大田区洗足池)と共に、多くの生徒を育てている。

平多実千子 (平多正於舞踊研究所・こまどり芸術学園主宰)

幼少より平多正於舞踊研究所に入所。1983年、平多正於・房子の養女となる。厚生省中央児童福祉審議会特別推進、童心賞、など受賞。現、(一社)全日本児童舞踊協会、(一社)現代舞踊協会理事

### 出演



佐藤 典子

### 佐藤典子舞踊研究所

昭和25年(1950)石井小浪舞踊研究所静岡岡支部開設(現佐藤典子舞踊研究所)。日本の現代舞踊の創始者、石井漢・小浪兄妹の系譜「舞踊詩」を最も色濃く受け継いでいる。

佐藤 典子 (佐藤典子舞踊研究所主宰、佐藤典子舞踊団代表)

石井小浪に師事。国内外への舞台芸術発信で高い評価を受ける。1998年文部大臣表彰、2011年「旭日双光章」受賞。2017年第35回江口隆哉賞。全日本舞踊協会副会長、静岡県現代舞踊協会会長、中国浙江芸術職業学院名誉高級講師。

### 会場のご案内

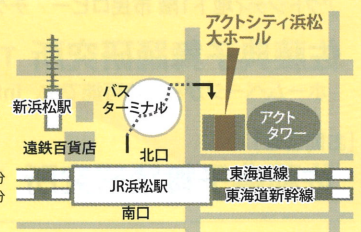
電車でお越しの方

在来線・新幹線ともJR浜松駅をご利用下さい。  
アクトシティ浜松大ホールへは、  
JR浜松駅前・地下バスターミナル広場からのアクトシティ連絡地下道が便利です。

車でお越しの方

■名古屋方面から...東名高速浜松西I.C. → 車で30~40分  
■東京方面から...東名高速浜松I.C. → 車で30~40分  
※アクトシティ浜松地下駐車場  
営業時間 6:00 ~ 24:00 利用料金:20分ごとに100円

アクトシティ浜松 静岡県浜松市中区板屋町111-1  
TEL053-451-1111



<http://www.actcity.jp>